

平成21年度農商工連携等人材育成事業

—京都府立大学大学院生命環境科学研究科主催—

きょうと農商工連携等人材育成のための 無料研修・実習講座開催!!

—全国中小企業団体中央会採択事業—

開催期間
2009年10月3日(土)～2010年2月13日(土)

参加費無料

定員

50名

農林漁業者と商工業者が協力して
新たなビジネスを展開する人材を育成します。

きょうと農商工連携等人材育成のため京都府特産の京野菜・京丹後米を題材としてその品種開発・栽培・収穫・加工、商品の域外展開のための市場調査・マーケティング・流通等に重点をおき36時間に及ぶ講義研修を行います。さらに実地研修ではブランド野菜確立のための品種鑑定法に対する理解、農業経営に対する理解を深めるため、DNA解析等最先端技術を用いた品種鑑定法の実習、メタボローム解析による農産物の機能性に関する研修や、京野菜を使った調理実習及び生産農家への視察を組み入れ、熟練技術者からの指導を交えた実体験を通じた品種鑑定、作業効率、生産のあり方を31時間にわたり実習します。

研修の特徴 実地研修では研修先との座談会、講義では講師とのディスカッションの時間を多く取り、相互のネットワーク形成に重点をおきます。



受講対象者

農商工連携ビジネスに関連して新しい事業展開をお考えの方やご関心のある方で

- 1) 農商工連携に取り組もうとする中小企業者等
- 2) 農林漁業関係団体、中小企業組合の役員等
- 3) 農商工連携支援機関の関係者、新規就業者等
- 4) 農商工連携ビジネスに興味をもつ専門学校生・大学生・大学院生

- 開催期間：平成21年10月3日(土)～平成22年2月13日(土)
いずれも土曜日
- 開催回数：講義24テーマ(36時間)
実習・視察6テーマ(31時間)
※講義18時間、実習・視察3テーマ以上の参加で修了証を交付します。
- 開催場所：京都テルサ・京都府立大学等
- 申し込み先：京都府立大学 生命環境科学研究科
農商工連携等人材育成事業係(今原)
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
FAX:075-703-5675 TEL:075-703-5675(お問い合わせ)
E-mail:imahara@kpu.ac.jp
- 申し込み締切日：9月30日(水)
- 申し込み方法：①企業・団体名②所属・氏名③住所・連絡先(TEL・FAX・メールアドレス)をご記入の上、Eメールでお申し込みください。
FAX・郵送でお申し込みの場合は下記申し込み表にご記入いただきそのままお送りください。
※参加定員は50名までとなっております。定員が集まり次第、募集を締め切らせて頂きます。予めご了承ください。

農商工連携等人材育成研修日程表

月日	内容	テーマ
10月3日(土)	講義	●農商工連携の意義と研修のねらい ●作物栽培(京丹後米) ●米の美味しさを化学する
10月10日(土)	実地研修	京丹後地区栽培農家視察
10月24日(土)	講義	●食の安全 ●作物栽培(京野菜) ●京野菜の品種と判定技術
10月31日(土)	実地研修	京野菜関連実習 (DNAマーカーを使った京大豆の品種判別) 京都府立大農場見学
11月7日(土)	講義	●農林水産業の動向と課題 ●京野菜の機能性成分 ●遺伝子組み換え技術と有機農業
11月21日(土)	講義 実地研修	●農業関連施策 ●機能性食品全般 京野菜栽培農家・農業法人視察
11月28日(土)	講義	●機能性成分のメタボローム解析 ●メタボローム解析結果 ●農産物・食品の流通機構
12月5日(土)	講義 実地研修	●食文化・食事学(食事の意味と美味しさ) ●京野菜の利用(京料理) 京野菜の料理実習と試食
12月19日(土)	講義	●中小企業の動向と課題ベンチャー企業関連 ●中小企業 経営管理 財務 ●中小企業 生産・販売管理
1月16日(土)	講義 実地研修	●IT活用の現状 ●ITの生産 経営管理 仕入れ 販売管理への利用 京野菜加工業者視察
1月23日(土)	講義	●地域ブランド戦略 ●農商工連携成功事例に学ぶ ●特許概要
2月13日(土)	ワークショップ	

申し込み表

企業・団体名			
業種			
参加者	所属	氏名	
住所・連絡先	住所		
	TEL ()	FAX ()	
e-mail			

主催：京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
協力機関：京都府農林水産部／(財)京都産業21／(株)三菱化学テクノロジーサーチ